

# 9 の倍数の数字和に関する定理の証明

池澤蓮斗

2022 年 7 月 26 日

## 1 9 の倍数の数字和に関する定理とその例

ある自然数  $N$  を

$$\sum_{k=1}^{[\log_{10} N]+1} 10^{k-1} a_k$$
$$(\forall k \in U : a_k \in \mathbf{Z}, 0 \leq a_k \leq 9, a_{[\log_{10} N]+1} \neq 0)$$

と表す。 $(k$  の集合を  $U$  とする) この時  $a_k < a_{k-1}$  である  $k$  の集合を  $K$  とし、 $a_0 = 0$  とする。また  $x, y \in K$  である  $x, y$  について  $(x < y)$ 、 $x + 1 \cdots y - 1 \in U \cap \overline{K}$  が満たされているとき、 $f : K \rightarrow A$  である写像  $f$  と集合  $A$  を  $(f(x) = \alpha \rightarrow f(y) = \alpha + 1) \wedge \alpha \in A$  と定める。特に  $x$  が  $K$  の要素で最小である時  $f(x) = 1$  とする。また  $a_{f^{-1}(\alpha)} = a_{f^{-1}(\alpha)+1} = a_{f^{-1}(\alpha)+2} \cdots = a_{f^{-1}(\alpha)+r}$  である  $r (r \in \mathbf{N} \cap \{0\})$  を写像  $g$  を用いて、 $g(\alpha)$  と表す。

自然数  $x$  の数字和を  $S(x)$  と表すとき、以下の等式が成り立つ

$$S(9N) = 9([\log_{10} N] + 1 - \sum_{\alpha=1}^{n(K)} g(\alpha) - n(K))$$

例えば、 $N = 113571$  である時

$$[\log_{10} 113571] + 1 = 6 \rightarrow \sum_{k=1}^6 10^{k-1} a_k \quad a_1 = 1, a_2 = 7, a_3 = 5, a_4 = 3, a_5 = 1, a_6 = 1$$

$k = 3, 4, 5$  の時  $a_k < a_{k-1}$  が成り立ち、 $f(3) = 1, f(4) = 2, f(5) = 3$  となり  $g(1) = 0, g(2) = 0, g(3) = 1$  となる。

故に

$$S(9 \times 113571) = 9(6 - \sum_{\alpha=1}^3 g(\alpha) - 3) = 9(6 - 4) = 18 \text{ となる}$$

実際  $9 \times 113571 = 1022139$  であり、 $S(1022139) = 1 + 2 + 2 + 1 + 3 + 9 = 18$  となり一致する。

## 2 証明

定理の証明を行う前に九九の 9 の段について考える

N	1	2	3	4	5	6	7	8	9
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

$9 \times a = b$  とする ( $a \in \mathbf{Z}, 1 \leq a \leq 9$ )

$b = 10b_2 + b_1$  である ( $b_1, b_2 \in \mathbf{Z}, 1 \leq b_1, b_2 \leq 9$ )

この表から、 $b_1 = 10 - a$  であり  $b_2 \curvearrowright a - 1$  繰り上がることで、 $b_2 = a - 1$  となる。

この性質を用いて定理を証明していく。まず  $a_k \neq a_{k+1}$  の場合を考える。( $\lceil \log_{10} N \rceil + 1 = n$  とする)

$$S(9N) = \sum_{k=1}^{n+1} b_k$$

$$(\forall k \in U : b_k \in \mathbf{Z}, 0 \leq b_k \leq 9, b_{n+1} \neq 0)$$

と表すと。上の性質より、 $b_1 = 10 - a_1, b_2 = 10 - a_2 + a_1 - 1 = 9 - a_2 + a_1$  となる。ここで  $9 - a_2 + a_1 > 9$  であればさらに  $b_3$  に 1 繰り上がり、その繰り上がる数は  $a_2$  となる。よって  $a_1 > a_2$  の時、 $b_3 \curvearrowright a_2$  繰り上がり、その繰り上がった分だけ  $b_2$  から引いて別の形で  $b_2$  を表すことが出来るため  $b_2 = 9 - a_2 + a_1 - 10 = a_1 - a_2 - 1$  と表せられる。

一般化をすると

$$a_k < a_{k-1} \rightarrow b_k = a_{k-1} - a_k - 1 \text{ で } b_{k+1} \curvearrowright a_k \text{ 繰り上がる}$$

$$a_k > a_{k-1} \rightarrow b_k = 9 - a_k + a_{k+1} \text{ で } b_{k+1} \curvearrowright a_k - 1 \text{ 繰り上がる}$$

$k \neq 1, n+1$  である。なぜならば  $k = 1$  の場合、 $a_1 > a_0$  であり  $b_1 = 9 - a_1 + a_0 = 9 - a_1$  となるはずだが  $b_1 = 10 - a_1$  であるため矛盾するからである。 $k = n+1$  の場合は  $a_k$  を定義していないため別で考える必要がある。

$b_{n+1}$  は  $9 \times (10a_n + a_{n-1})$  の、百の位の数である。よって

$$a_n < a_{n-1} \rightarrow b_{n+1} = a_n \quad a_n > a_{n-1} \rightarrow b_{n+1} = a_n - 1$$

$a_k < a_{k-1} \rightarrow b_{k+1} = 10 - a_{k+1} + a_k$  であるため  $b_{k+1} = 9 - a_{k+1} + a_k + 1$  と表すことが出来る。この時  $a_k < a_{k-1} \leq 9$  であるため  $a_k < 9$  である。ゆえに少なくとも  $9 - a_{k+1} + a_k \neq 9, 19$  である。このことより  $9 - a_{k+1} + a_k$  に 1 を足してもさらなる繰り上がりは起きない。このことから数字和を計算するとき  $a_k < a_{k-1}$  の分おこるさらなる繰り上がり + 1 を後に計算しても良いことがわかる。

$s, t \in U \cap \overline{K}$  である  $s, t$  について ( $s < t$ )、 $s+1 \cdots t-1 \in K$  である時、 $h : U \cap \overline{K} \rightarrow B$  である写像  $h$  と集合  $B$  を、 $(h(s) = \beta \rightarrow h(t) = \beta+1) \wedge \beta \in B$  と定める。特に  $s$  が  $U \cap \overline{K}$  の要素で最小である時、 $h(s) = 1$  とする。

これらを用いて  $S(9N)$  を表すと

$$S(9N) = \sum_{k=1}^{n+1} b_k = b_1 + \sum_{\alpha=1}^{n(A)} b_{f^{-1}(\alpha)} + \sum_{\beta=1}^{n(B)-1} b_{h^{-1}(\beta)} + b_{n+1}$$

$$b_1 = 10 - a_1, \sum_{\alpha=1}^{n(A)} b_{f^{-1}(\alpha)} = \sum_{\alpha=1}^{n(A)} (a_{f^{-1}(\alpha)-1} - a_{f^{-1}(\alpha)} - 1) + n(A) + I(n)$$

$$\sum_{\beta=1}^{n(B)-1} b_{h^{-1}(\beta)} = \sum_{\beta=1}^{n(B)-1} 9 - a_{h^{-1}(\beta)} + a_{h^{-1}(\beta)-1}$$

$$b_{n+1} = \begin{cases} a_n & (a_n < a_{n-1}) \\ a_n - 1 & (a_n > a_{n-1}) \end{cases} \quad I(n) = \begin{cases} -1 & (a_n < a_{n-1}) \\ 0 & (a_n > a_{n-1}) \end{cases}$$

となる。

$A$  と  $K$ 、 $B$  と  $U \cap \overline{K}$  はそれぞれ全単射であるため、 $n(A) = n(K)$ 、 $n(B) = n(U \cap \overline{K})$  である。 $b_{n+1} + I(n) = a_n - 1$  であるため

$$S(9N) = 10 - a_1 + \sum_{\alpha=1}^{n(K)} (a_{f^{-1}(\alpha)-1} - a_{f^{-1}(\alpha)} - 1) + n(K) + \sum_{\beta=1}^{n(U \cap \overline{K}-1)} (9 - a_{h^{-1}(\beta)} + a_{h^{-1}(\beta)-1}) + a_n - 1$$

となりこれを計算すると

$$S(9N) = 9(n - n(K))$$

であり  $n = [\log_{10} N] + 1$  であるため

$$S(9N) = 9([\log_{10} N] + 1 - n(K)) \text{ である}$$

これで  $a_k \neq a_{k+1}$  の場合を証明できた。

次に  $a_{f^{-1}(\alpha)} = a_{f^{-1}(\alpha)+1} \cdots = a_{f^{-1}(\alpha)+g(\alpha)}$  の場合を考える。

まず  $N$  から  $\forall \alpha \in K : a_{f^{-1}(\alpha)} = a_{f^{-1}(\alpha)+1} = a_{f^{-1}(\alpha)+2} \cdots a_{f^{-1}(\alpha)+g(\alpha)}$  を桁から除外した数を  $M$  とする。

$$M = \sum_{i=1}^m 10^{i-1} c_i$$

$$(\forall i \in K : a_k \in \mathbf{Z}, 0 \leq c_i \leq 9, c_m \neq 0)$$

とすると、 $c_i \neq c_{i+1}$  を満たすため

$$S(9M) = 9([\log_{10} M]) + 1 - n(K), [\log_{10} M] = [\log_{10} N] - \sum_{\alpha=1}^{n(K)} g(\alpha)$$

となる。

$$p \in K, \quad P = \sum_{l=0}^{g(p)} 10^l a_{f^{-1}(p)+l-1}, \quad a_{f^{-1}(p)} = a_{f^{-1}(p)+1} \cdots = a_{f^{-1}(p)+g(p)}, \quad a_{f^{-1}(p)} < a_{f^{-1}(p)-1}$$

とする。

$$S(9P) = \sum_{l=0}^{g(p)+1} q_l$$

$$(\forall l \in \{0, 1, 2 \cdots g(p) + 1\} : q_l \in \mathbf{Z}, 0 \leq q_l \leq 9, q_{g(p)+1} \neq 0)$$

この時、 $q_1 = 10 - a_{f^{-1}(p)-1}$ 、 $q_2 = a_{f^{-1}(p)-1} - a_{f^{-1}(p)} - 1$  となり  $q_3 \wedge a_{f^{-1}(p)}$  くりあがる。よって  $q_3 = 10 - a_{f^{-1}(p)} + a_{f^{-1}(p)-1} = 10$  となるが、この 10 は  $q_4$  へ繰り上がるため、 $q_3 = 0$  となる。 $q_4$  も同様に  $q_4 = 10 - a_{f^{-1}(p)+1} + a_{f^{-1}(p)+1} = 10 \rightarrow 0$  となり同様に計算していくと  $q_3 = q_4 = q_5 \cdots = q_{g(p)} = 0$ 、 $q_{g(p)+1} = a_{f^{-1}(p)}$

となることが分かる。

故に

$$S(9P) = 10 - a_{f^{-1}(p)-1} + a_{f^{-1}(p)-1} - a_{f^{-1}(p)} - 1 + a_{f^{-1}(p)} = 9$$

となり、また  $S(9(10a_{f^{-1}(p)} + a_{f^{-1}(p)-1})) = 9$  であるため、このことから

$$S(9(10a_{f^{-1}(p)} + a_{f^{-1}(p)-1})) = S(9P) = S(9(\sum_{l=0}^{g(p)} 10^l a_{f^{-1}(p)+l-1}))$$

であることが分かる。すなわち 9 を掛けた後の数の数字和を計算する時において、 $b_{f^{-1}(\alpha)+1} + b_{f^{-1}(\alpha)+2} \cdots + b_{f^{-1}(\alpha)+g(\alpha)} = 0$  である。

よって  $S(9M) = S(9N)$  である。

ゆえに

$$S(9N) = 9(\lfloor \log_{10} N \rfloor + 1 - \sum_{\alpha=1}^{n(K)} g(\alpha) - n(K))$$

が成り立つ (証明終)